

ふりがな	かみかすや・いちのごうみなみいせき かみかすや・わだうちいせき	
遺跡名	上粕屋・一ノ郷南遺跡 上粕屋・和田内遺跡 (伊勢原市No.206遺跡)	
調査期間	20090501～20100331 20100516～20100915	
所在地	伊勢原市上粕屋	
時代	旧石器 縄文 古墳 奈良・平安 中世 近世	

更新日:平成25年7月1日

調査原因	新東名高速道路(伊勢原市上粕屋地区)建設事業に伴う発掘調査
遺跡位置	伊勢原市北西部、小田急小田原線伊勢原駅から北へ3kmに位置する。
主な調査成果	旧石器時代～近世までの遺構と遺物が出土しています。旧石器時代ではB2L層からナイフ形石器・搔器・削器が見つかりました。縄文時代では、早期から後期にかけての土器が見つかりました。古墳時代後期～奈良・平安時代では、竪穴住居址が約20軒見つかっています。中世では(伝)粕屋一族の墓と呼ばれている個所から、お墓が見つかりました。



▲ 上粕屋・一ノ郷南第1地点 近世～奈良・平安時代全景



▲ 上粕屋・一ノ郷南遺跡第1地点 縄文時代遺物出土状況



▲ 上粕屋・和田内遺跡 C1号中世墓 全景



▲ 上粕屋・和田内遺跡 作業風景